

教育委員会事務の点検・評価報告書  
(平成20年度対象)

平成22年2月

萩市教育委員会

## 目 次

1 萩市学校教育の基本方針	・・・・・・・・ 1
2 教育委員会事務の点検・評価について	・・・・・・・・ 2
(1) 趣 旨	
(2) 点検・評価の対象事業	
(3) 点検・評価の方法	
(4) 点検・評価の結果	
3 平成20年度事業点検・評価について	・・・・・・・・ 2
<事業点検・評価シート>	
・ 特色ある学校づくり推進事業	・・・・・・・・ 3
・ 外国語指導助手派遣事業	・・・・・・・・ 4
・ 児童生徒支援事業	・・・・ 5～6
・ 学校施設耐震化事業	・・・・・・・・ 7
4 教育委員会の活動について	・・・・・・・・ 8
添付資料	・・・・ 8～9

# 1 萩市学校教育の基本方針

基本方針

## 21世紀の萩らしい教育の推進

自然、歴史、文化をいかした心豊かなひとづくり



中心目標

ふるさと萩市を誇りとし、夢や目標を抱きながら、  
生きる力をもった子どもを育成する。

ふるさと萩市を誇りとする子ども

ふるさとを調べ、知り、考え、愛し、  
誇りにする子どもを育てる。

夢や目標を抱く子ども

めあてをもち、意欲にあふれ、実現に  
向けて努力する子どもを育てる。

確かな学力を身に付ける子ども

知識・技能を習得し、活用する力、  
学習意欲を高める。

豊かな心をもつ子ども

多様な経験、奉仕・体験活動を通して、  
思いやりの心、豊かな感性を育てる。

健やかな体をつくる子ども

運動に親しみ、健康や食生活に関して  
正しく理解し、実践する力を育てる。

### 6つの基本的な視点

子どもの側に立っ  
た教育の推進

子ども主体の教育と教  
える教育の調和

「生きる力」をもつ  
た子どもの育成

知・徳・体・食の調和  
がとれた子どもの育  
成

不易と流行の調和を  
図った教育の推進

松陰精神を基調とし  
た個性教育や情報教  
育の充実

生涯学習体系に  
位置付いた学校教育  
の推進

生涯にわたって学び続  
ける人の基礎づくりの  
推進

地域に開かれた  
学校教育の推進

開かれた学校  
家庭や地域との  
連携の推進

わが萩市、わが学校  
の教育改革の推進

萩らしい  
特色ある  
学校づくりの推進

## 2 教育委員会事務の点検・評価について

### (1) 趣旨

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、平成20年4月から施行されたことに伴い、教育委員会は、毎年、事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表しなければならないこととなりました。

萩市教育委員会では、法の趣旨に則り、「教育委員会事務の点検・評価」を実施し、次のとおり報告書にまとめました。

### (2) 点検・評価の対象事業

点検・評価に当っては、萩市基本構想に沿った施策大綱である「自然、歴史、文化をいかした心豊かなひとづくり」に体系化された「幼児及び学校教育の充実」に基づき、「教育行政の推進」、「義務教育の充実」に係る事業を対象としました。

なお、今回は、平成19年度の点検・評価に引き続き、平成20年度事業の主要4事業を選定し対象としました。

### (3) 点検・評価の方法

- ・ 事業点検・評価シートを作成しました。
- ・ 事業点検・評価シートにおいて、事業目的を明らかにし目標を掲げました。また、事業の実施状況に係る事業成果を検証し、今後の取組について検討しました。
- ・ 学識経験を有する萩市地域教育審議会の委員の方々から、ご意見をいただきました。

### (4) 点検・評価の結果

点検・評価の結果については、報告書を作成し公表します。

## 3 平成20年度事業点検・評価について

この報告書における点検・評価の対象とした事業は、次の4事業です。

- ・ 特色ある学校づくり推進事業
- ・ 外国語指導助手派遣事業
- ・ 児童生徒支援事業
- ・ 学校施設耐震化事業

# 事業点検・評価シート

平成20年度

施策名	義務教育の充実	担当課	学校教育課
事業名	特色ある学校づくり推進事業		
事業目的	地域や学校の特色を鮮明にした教育の実現に向けて、特色ある教育活動推進拠点校(コアスクール)を設定し、創意と活力に満ちた学校づくりを推進する。		
目標	各学校において、地域や学校の実態に応じたコアスクール構想を掲げ、特色ある学校づくりに取り組んでいく。		
事業の実施状況	<p>各学校において、多岐にわたるコアスクールを設定し、特色ある学校づくりに取り組んだ。</p> <p>「わたしたちのふるさと萩」(小学校版)や「郷土萩」(中学校版)の副読本については、社会科や総合的な学習の時間での活用を図った。</p> <p>(松陰教育・ふるさと学習・コミュニティスクール・学力向上・環境教育・小中連携・へき地複式教育・キャリア教育・特別支援教育・地域との連携教育・食育等)</p>		
事業成果	<p>すべての学校において、地域や学校の実態に応じたコアスクールを設定し、その取組について、萩市学校教育研究発表大会の場や小・中学校教育研究会の各部会研修会等で実践発表し、成果が上がった。食育については学校給食において推進に取り組んだ。</p> <p>各学校が年度末にまとめる「研究のあゆみ」の中に、コアスクールの取組についても掲載した。</p>		
今後の取組	各学校の取組を深化・充実させるためにも、学校評価における自己評価や学校関係者評価の評価結果を参考にしながら、各地域や学校のヒト・モノ等の資源を生かした特色ある教育活動を推進していく必要がある。		
学識経験者の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域の取組について、学校便りなどでさらにPRしてもらいたい。</li> <li>・特色ある学校づくりのためには、子どもたちが意欲的に取り組むことができる企画と地域の協力が必要である。</li> <li>・地域の歴史、文化、伝統を学ぶことは重要で、ふるさとを誇りとする人づくりが求められる。</li> <li>・食育の取組については、地域との連携、協力が必要である。</li> <li>・小中連携の取組は、有意義である。</li> </ul>		

# 事業点検・評価シート

平成20年度

施策名	義務教育の充実	担当課	学校教育課
事業名	外国語指導助手派遣事業		
事業目的	国際的な視野に立って行動できる児童生徒を育成するため、外国語指導助手を各学校に派遣し、英語教育の充実とともに国際理解教育の推進を図る。		
目標	<p>中学校においては、各学級年間10回以上の派遣を行い、語学指導の充実を図り、国際交流及び相互理解を目指す。</p> <p>小学校においては、各学級年間6回以上の派遣を行い、異文化に触れ、広い視野に立って考え、行動できる児童の育成を図る。</p>		
事業の実施状況	<p>萩地域3名、川上・旭地域1名、むつみ・福栄地域1名、須佐・田万川地域1名の計6名の外国語指導助手を雇用し、市内すべての学校に派遣した。</p> <p>小・中学校共に、学級数を基に派遣回数を算出し、中学校で1学級当たり年間10回以上、小学校で1学級当たり年間6回以上の派遣を行った。</p>		
事業成果	<p>小学校及び中学校ともに目標とした派遣回数を達成できた。特に、中学校では、英語の授業を中心に、指導補助を行い、その他にも英語スピーチの指導や行事への参加等、英語教育の充実、国際理解教育の充実に大きく寄与した。また、学校教育だけでなく、公民館活動の英会話教室への協力など地域への貢献も大きい。</p>		
今後の取組	<p>新学習指導要領の先行実施による小学校での外国語活動の導入及び中学校での英語の授業時数の増加に対応するために、同一日に近接した小中学校に外国語指導助手を派遣するなど、効率的な運用を図る。</p> <p>外国語指導助手、学校及び教育委員会との連携を図っていく。</p>		
学識経験者の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語指導助手の地域での効果的な活用を検討されたい。</li> <li>・小学校での外国語活動の導入に向け、事業の継続と効果的な派遣を検討されたい。</li> <li>・事業成果が上がるように、学校と教育委員会との連携のもと、効率よく外国語指導助手を派遣してもらいたい。</li> <li>・小中学校の交流連携事業をさらに進める必要がある。</li> </ul>		

# 事業点検・評価シート

平成20年度

施策名	義務教育の充実	担当課	学校教育課
事業名	児童生徒支援事業		
事業目的	いじめや不登校等の問題行動の未然防止を促進し問題を抱えた児童生徒、保護者に対して支援を行う。		
目標	生徒指導の三大課題である「いじめ」「暴力」「不登校」の発生率を減少させる。 【平成19年度発生率は別添のとおり】		
事業の実施状況	<p>いじめの未然防止と早期発見・早期対応、及び落ち着きのある学校づくりへ取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「萩市中学校いじめ撲滅宣言（小学校なかよし宣言）」の毎朝の唱和</li> <li>・生徒会を中心とするいじめのない学校づくりへの取り組み</li> <li>・小中連携による情報の共有 ・行事を通しての人間関係づくり</li> <li>・道徳の授業を中心とする人権感覚の育成</li> <li>・教育相談活動の充実 ・スクールカウンセラーの効果的な配置</li> </ul> <p>萩輝きスクールを拠点とする不登校児童生徒への支援活動の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育相談員5名、非常勤の臨床心理士1名の配置。</li> <li>・不登校児童生徒及び保護者への通所、家庭訪問、相談室登校への支援</li> <li>・臨床心理士によるカウンセリング（年間20回）</li> <li>・生徒指導・教育相談に関する訪問指導（全小中学校を訪問）</li> </ul> <p>関係機関との連携強化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉事務所、児童相談所等と連携した早期対応</li> <li>・小中（高）の情報交換を中心とした各種会議の開催</li> <li>・家庭や地域との連携を強化する情報交換会の開催</li> </ul>		
事業成果	<p>平成20年度の取り組みの中で、特に成果をあげることができたのは「不登校」対策についてである。特に中学校での発生率が前年度に比べ大きく減少した。小中連携を中心とするさまざまな取り組みや、学校復帰の大きな壁となる学習の遅れや進路への不安を解消するための、学習支援員派遣事業等の成果が確実に上がっているものと考えている。「いじめ」の発生率についてはほぼ横ばい状態。また、「暴力行為」の発生率については、昨年度よりやや増えているものの発生件数は非常に低く、落ち着いた状態が続いている。 【平成20年度発生率は別添のとおり】</p>		
今後の取組	<p>「いじめのない学校づくり」を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「いじめ撲滅宣言」や、「いじめ根絶運動支援事業」による取組を中心とする、生徒が主体となったいじめのない学校づくり</li> <li>・問題の早期発見、早期対応を図るための各種会議による情報交換</li> </ul> <p>不登校対策の一層の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・萩かがやきスクールの学習支援員や相談員の資質や意識の向上を目的とした研修機会の充実</li> <li>・学習支援員の積極的活用と卒業後の進路選択に向けた支援</li> <li>・福祉や医療機関との連携による福祉的なアプローチの強化</li> <li>・萩輝きスクールから学校、家庭、地域への積極的な情報発信</li> </ul> <p>教育相談活動の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談窓口の拡充と相談機関同士の連携の強化</li> <li>・同一校区の小中学校へのスクールカウンセラーの計画的派遣</li> </ul>		

学識経験者の意見	<ul style="list-style-type: none"><li>・不登校対策については、成果が上がっており、「萩輝きスクール」の支援活動は重要である。</li><li>・いじめや不登校は、早期発見と対応が重要である。</li><li>・いじめ、暴力、不登校の発生率の減少のためには、学校、家庭、地域の連携が必要で、事業を継続していくことが重要である。</li><li>・「いじめ撲滅宣言」「なかよし宣言」の唱和は効果的である。これを、子どもたちの自覚にまで高めることも必要である。</li><li>・スクールカウンセラーの効果的な活用と派遣回数を増やせるよう検討されたい。</li><li>・全国的に暴力行為の件数が増加する中、その解決には心の教育がますます重要視される。</li></ul>
----------	--



# 事業点検・評価シート

平成20年度

施策名	教育行政の推進	担当課	総務課
事業名	学校施設耐震化事業		
事業目的	学校施設は、児童・生徒が一日の大半を過ごす生活の場であるとともに、災害時における地域住民の避難場所としての役割を果たすことから、耐震性が確保されていない学校施設の耐震化を進める。		
目標	耐震1次診断の結果に基づき2次診断を実施し、大規模地震により倒壊又は崩壊の危険性がある建物（構造耐震指標[Is値]0.7未満）の耐震化を図る。		
事業の実施状況	<p>『萩市立小中学校施設耐震化計画』に記載の耐震1次診断結果（H20年2月策定）</p> <p>95棟 ... 全棟数（非木造）</p> <p>55棟 ... うち昭和56年以前の萩市学校施設の建物の棟数</p> <p>51棟 ... うち、耐震性が確保されていないもの（改築予定の2棟を含む。）</p> <p>27棟 ... うち、1次診断で大規模地震により倒壊又は崩壊の危険性が高いとされたもの</p> <p>・耐震化率 ... 46.9%（H20.4.1現在） 47.4%（H21.4.1現在）</p> <p>明倫小学校屋内運動場の耐震補強工事に着手し完了。 萩東中学校屋内運動場の耐震補強工事に着手した。 大島小中学校改築にかかる設計に着手した。 Is値0.3未満の施設を含む学校施設（28施設）の耐震2次診断に着手した。</p>		
事業成果	<p>明倫小学校屋内運動場の耐震補強工事が完了。これは、萩市の学校施設における耐震化工事の最初のもの。 萩東中学校屋内運動場の耐震補強工事に着手した。 大島小中学校改築にかかる設計に着手した。 Is値0.3未満の施設を含む耐震2次診断に着手した。</p>		
今後の取組	<p>萩東中学校屋内運動場の耐震補強工事を推進する。 大島小中学校の改築工を進める。 大規模地震により倒壊又は崩壊の危険性が高い学校施設（Is値0.3未満）の2次診断を進める。 2次診断が終了した施設の補強計画に基づく耐震補強工事の推進を図る。</p>		
学識経験者の意見	<p>・学校施設は、災害時の避難場所としての役割もあることから、国の補助制度を活用し、耐震化を加速してもらいたい。 ・耐震診断結果をもとに、耐震化を計画的に進めてもらいたい。</p>		

#### 4 教育委員会の活動について

##### (1) 教育委員会会議

平成20年度においては、教育委員会会議を14回開催し、30件の議案を審議、可決しました。内容は、次のとおりです。

・教育行政に関する基本方針に関する事項	4件
・教育委員会規則等の制定又は改廃に関する事項	8件
・教科用図書採択に関する事項	1件
・人事に関する事項	7件
・各審議会等委員の任命に関する事項	8件
・教育委員会事務の点検・評価報告書について	1件
・歴史的風致形成建造物の指定に関する事項	1件

##### (2) その他の活動

・学校訪問 小学校 9校 中学校 7校

小・中学校を訪問し、各学校の教育活動やコミュニティスクールの取り組み等について説明を受け、授業参観での感想や意見を述べ、学校施設の現況についても説明を受けました。

・先進地視察

佐賀県佐賀市及び熊本県山鹿市の小・中学校を視察しました。

佐賀市 テーマ「言語能力の体系化・自己学習力の向上」

山鹿市 テーマ「指導方法の工夫改善及び評価等についての実践的研究」

・委員研修 山口県市町教育委員研修会

山口県主催の研修会に参加し、研修しました。

#### [添付資料]

#### 地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

**第27条** 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

[添付資料]

特色ある学校づくり推進事業

平成20年度 萩市立小・中学校コアスクール一覧

分類	取組の内容(学校数)
学力向上	学力向上(小学校4校 中学校2校) へき地・複式教育(小学校3校) 少人数教育(小学校1校)
心の教育 特別支援教育	松陰教学(小学校1校) 道徳教育(中学校1校) あいさつ運動(小学校1校 中学校1校) ボランティア教育(中学校1校) 特別支援教育(小学校2校 中学校1校)
ふるさと学習 体験活動	ふるさと学習(小学校7校 中学校5校) 伝統文化の継承(小学校1校) キャリア教育(中学校4校) 環境教育(小学校1校 中学校1校) 国際理解教育(小学校1校 中学校1校)
体力向上 食育・健康教育	食育(小学校1校) 健康教育(小学校1校 中学校1校)
小・中連携 地域との連携	小・中連携(小学校2校 中学校4校) 保・小連携(小学校1校) コミュニティスクール(小学校1校) 地域との連携(小学校2校 中学校3校)

外国語指導助手派遣事業

外国語指導助手派遣回数

		学級数	派遣回数
H19年度	小学校	155	431
	中学校	81	766
H20年度	小学校	149	409
	中学校	79	789

児童生徒支援事業

いじめ、暴力、不登校の発生率・出現率

(単位%)

		いじめ	暴力	不登校
H19年度	小学校	0.83	0.00	0.38
	中学校	1.37	0.27	3.14
H20年度	小学校	0.42	0.08	0.35
	中学校	1.79	1.29	2.51

発生率：児童生徒100人当たりのいじめ・暴力の発生件数の割合

出現率：児童生徒100人当たりの不登校児童生徒の割合